

第13号 「特許を受ける権利」に関する研究

〔発行日：平成16年4月30日〕

目 次

1. 研究の趣旨	木戸一彦・本庄武男	1
2. 特許を受ける権利の帰属		
2. 1 公的資金による研究開発の場合	尾近正幸	
2. 1. 1 公的資金について		2
2. 1. 2 特許を受ける権利の発生		3
2. 1. 3 特許を受ける権利の帰属（個人か組織機関か）		3
2. 1. 4 委託研究における特許を受ける権利の帰属		5
2. 1. 5 産業活力再生特別措置法第30条における扱い		7
2. 2 大学と企業との間の受託研究ないし共同研究の場合	ニ島英明	
2. 2. 1 はじめに		18
2. 2. 2 企業からの資金提供による産学連携の形態と権利の帰属		18
2. 2. 3 大学における権利帰属の実態		22
2. 2. 4 産学官連携推進施策と国立大学法人化		24
2. 2. 5 権利帰属の決定における問題点		25
2. 2. 6 おわりに		30
2. 3 職務発明の場合	坪井有四郎	
2. 3. 1 はじめに		33
2. 3. 2 職務発明についての特許を受ける権利の帰属について		33
2. 3. 3 対価の額		37
2. 3. 4 職務発明に関する発明者の認定		38
2. 3. 5 職務発明についての特許を受ける権利の帰属は現行法通りでよいか		39
2. 3. 6 改正法案		40
2. 4 冒認出願の場合の返還請求	楠本高義	
2. 4. 1 はじめに		52
2. 4. 2 冒認出願の態様と返還請求の可否		52
2. 4. 3 裁判所が移転請求を認めることの可否		60
2. 4. 4 移転請求手続		60
2. 4. 5 発明者の表示		61
3. 特許を受ける権利の行使	大瀬戸豪志	

3. 1 「行使」の態様	63
3. 2 特許を受ける権利を有する者による発明の実施	63
3. 3 特許を受ける権利が共有に係る場合の発明の実施	63
3. 4 特許を受ける権利についての実施権の許諾	64
3. 5 共有に係る特許を受ける権利についての実施権の許諾	65
3. 6 特許を受ける権利の譲渡	66
3. 7 共有に係る特許を受ける権利の持分の譲渡	66
3. 8 共有に係る特許を受ける権利についての分割請求	67
4. 特許を受ける権利の担保等 … 高安秀明	
4. 1 はじめに	68
4. 2 特許法33条2項について	69
4. 3 質権設定以外に考えうる担保の方法	70
(1) 譲渡担保	70
(2) 仮登録担保	71
(3) 財団抵当	71
(4) 企業担保	71
4. 4 特許を受ける権利の譲渡担保について	71
(1) 特許庁との関係について	72
(2) 二重譲渡の危険性等について	72
(3) まとめ	73
4. 5 特許を受ける権利の担保としての適格性	74
4. 5. 1 知的財産権共有の問題点	74
4. 5. 2 特許を受ける権利の問題点	75
4. 5. 3 総括	76
4. 6 特許を受ける権利の流動化・証券化について	77
4. 6. 1 はじめに	77
4. 6. 2 資産の流動化・証券化について	77
4. 6. 3 特許を受ける権利の流動化・証券化	79
4. 6. 4 総括	80
5. 特許を受ける権利の強制執行 … 高安秀明	
5. 1 特許を受ける権利の強制執行の可否	82
(1) はじめに	82
(2) 検討	82
5. 2 特許を受ける権利の執行手続	84

5. 2. 1 強制執行の申立て	84
5. 2. 2 差押え	84
5. 2. 3 換価手続	85
6. 特許を受ける権利を有する者と第三者との関係 (特許を受ける権利の侵害に対する救済手段) … 尾近正幸	
6. 1 特許を受ける権利が侵害される場面	87
6. 2 同一発明の実施行行為	87
(1) 出願前および出願公開前	87
(2) 出願かつ公開後	90
6. 3 発明者による特許出願を妨害する行為	
(1) 第三者による無断公表	90
(2) 第三者による公然実施	90
6. 4 冒認出願	90
6. 5 その他の行為	91
(1) 発明の実施を強制力を用いて妨害する行為	91
(2) 虚偽の事実を流布して発明者の活動を妨害する行為	91
7. 一部の共有者による審決取消訴訟の提起	大瀬戸豪志 … 92
8. 結語	大瀬戸豪志 … 95

研究員（敬称略、役職は報告書作成当時）

会員外研究員 大瀬戸 豪志（甲南大学法学部教授）

高安秀明（弁護士法人大江橋法律事務所）

会員内研究員 坪井有四郎（弁理士）

楠本高義（弁理士）

尾近正幸（弁護士・弁理士）

二島英明（弁理士）

討論参加者 辰巳直彦（関西大学法学部教授）